市報 にいがた

昭和46年11月15日発行

No. 317

保存用

市の人口

		前月比
人口	390,435	(+ 702)
男	190,725	(+ 340)
女	199,683	(+ 362)
世帯数	116,585	(+ 161)

46.9.30現在

毎月3回5・15・25日発行 (昭和30年9月20日第三種郵便物認可)
定価 1部3円

発行所 新潟市役所 新潟市西堀通6番町866 電話 代表(28)1000
編集人 服部一雄
印刷所 (株)新潟日報事業社

"推奨の木"が決まる

マツ、カエデ、ツツジなど五種

十月五日から十二日まで市民の皆さんから募集した私たち新潟市民の木が、さる四日マツ、カエデ、ネムノキ、ツツジ、サザンカの五樹種に決まりました。これは市民、新潟大学、県、市などの各専門家で構成する選考委員会が審査し、決定したものです。

"推奨の木"決定にあたっては市民の皆さんの意見を十分参考にしながら❶四季を通じて楽しめるもの一樹種❷各季節に花や葉が楽しめるもの四樹種—の計五樹種を選ぶことにし、新潟市の気候や風土への順応性、樹齢や成長度、公害への強さなどを考慮しながら審査し決定したものです。

マツは四季を通じて緑が楽しめ応募数も断然多いことから無条件で選ばれました。

春に花を咲かせる木として、ツバキに応募が多く集まりましたが「県民の木」でもあることから、ツツジに決まりました。

夏に花を楽しめるものでは、砂丘地でもよく育ち緑陰をつくること、応募数の多い点からネムノキがまた、秋に紅葉が美しく品種が多いことや苗が容易に手にはいる点でカエデが選ばれました。

また花の美しさ、応募の多さから冬の木としてサザンカが決まりました。

市では、今後推奨の木に決まった五樹種を中心に、公園などに植樹する一方、即売会などで市民の皆さんからも庭などに植えていただく予定です。

なお、応募された方の中から抽選で五百人の方に、推奨の木のうち一樹種の苗木を差し上げますが頒布の日時はハガキでお知らせします。

推奨の木の特性

〈マツ〉

クロマツ、アカマツ、ゴヨウマツなどがよく知られており、いずれも年間を通して葉が落ちず、非常に高くなります。

葉の美しいことから日本庭園、公園などに、家庭でも多く植えられています。移植は四月から六月に行なうのが最も良く、日当たりと風通しの良い所を好みます。

〈ツツジ〉

春か初夏に紅色、紫色の美しい花が咲き、家庭では盆栽や庭木として利用されています。年間を通じ葉の落ちないものと、季節により葉の落ちるものがあります。日当たりの強い乾燥する所をきらいます。

〈ネムノキ〉

夏に淡紅色の花を咲かせます。日当たりの良い所ならどこでも育ちます。移植する場合は、三月か四月に行ないます。庭木としては窓際などに植えて、夏の日よけなどに利用されています。

〈カエデ〉

秋の紅葉、黄葉が非常に美しいことで庭木に利用されており、晩秋になると落葉します。風当たりの強い所をきらいます

〈サザンカ〉

晩秋から初冬にかけて白色か淡紅色の花を咲かせます。冬の花が少ないところから貴重な木といえます。年間を通じ葉は落ちません。

家庭では、庭木や生け花の材料として利用されています。日当たりの強い乾燥する所をきらいます。

急ピッチで進む新設校

<鳥屋野中> 3月完成を目指し <第3小針小 第2坂井輪中>

学校の適正配置、人口の過密化に伴うマンモス校の解消などを図るため、市開発公社で行なっている第三小針小と第二坂井輪中(いずれも仮称)の新設工事、鳥屋野中の移転新築工事が来年三月完成を目指して、急ピッチで進められています。

三校とも現在の小針小、青山小、坂井輪中、鳥屋野中の学級数が大幅に増加するものと予想されるため、建設されているものです。工事は四十六年度工事と四十七年度工事が並行して進められています。

第三小針小は真砂町の約一万七千平方㍍の敷地に延べ六千百平方㍍の校舎が建てられます。そのうち今年度の工事は二十の普通教室、理科教室、音楽教室などがつくられます。

工事は、ほぼ四十五㌫が終了しています。

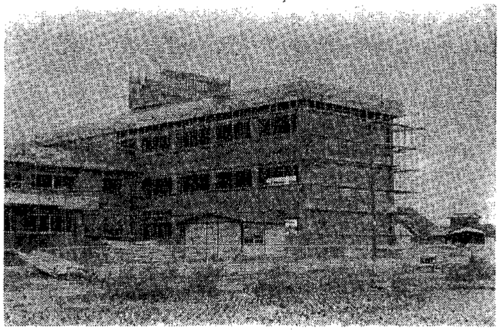
現在、コンクリート打ち工事が進められており、四十六年度工事、四十七年度工事とも三階までそれぞれ終わりました。

第二坂井輪中は小針村下の約二万四千平方㍍の敷地で、延べ六千八百十一平方㍍の校舎、体育館が建てられます。今年度は普通教室二十、理科、音楽などの特別教室体育館が建てられます。

工事は約四十㌫終わっています。四十六年度工事は一階のコンクリート打ちが終わり、二階のコンクリートわく組み作業が最終段階にはいりました。

一方、移転新築工事の鳥屋野中は女池の約二万三千平方㍍の敷地に、延べ七千百二十七平方㍍の校舎と体育館が建てられます。

今年度は二十四の普通教室をはじめ理科、音楽などの特別教室、体育館が造られます。工事は五〇㌫終わっています。四十六年度、四十七年度工事とも四階までのコンクリート打ちが完了し、外部の窓わくサッシの取り付けが始まりました。体育館は屋根ばりが終わったところです。



4階までのコンクリート打ち，体育館の屋根ばりが終わった鳥屋野中

"母の森"が誕生

婦人会が関屋浜に植樹

緑豊かな新潟市を市民の手でつくろう—と、新潟市連合婦人会(高橋キク会長)のお母さん方三百五十人が、さる二日、関屋浜の松林の一角に黒松の苗木千五百本を植え、"母の森"をつくりました。

"母の森"植樹は十時の合い図で一斉に開始され、一時間後には縦横一㍍間隔できちんと並んだかわいい松林が誕生しました。

婦人会のお母さん方は、額に汗をにじませながらスコップで穴を掘り、黒松の苗木一本一本にてぎわよく土をかけていました。

当日参加した紫竹山校区婦人会員の松尾アツミさんは「木を植える喜びを再発見しました。この苗木全部がすくすく育ち、立派な松林になる日が待ち遠しい。市民全体が緑を大切にし、緑化を推進していきたいものです」と語っていました。

今回の"母の森"植樹は、婦人会のお母さん方が各町内会、自治会に募金を働きかけ集めた資金で行なったもので、来年三月末にも黒松千五百本、ニセアカシア二千本を二葉中学校の裏手(予定)に植樹します。

同婦人会では、今後も毎年"母の森"植樹を続けていくとのことです。

黒松の苗木を植えるお母さんたち

お祝い植樹募金

ご協力ありがとうございました

市と"新潟市に緑と花を育てる協会"が行なっている「お祝い植樹の募金運動」に次の方々からご寄付をいただきました。

▼藤石利家(大友六一〇)▼高木昭子(関屋松波町)▼長谷川 裕(女池和合町)▼小林弘(関屋本村)

—十月三十日現在—

お祝い植樹の募金運動は次の要領で行なっています。

◙対象 出生、七五三、入学、卒業、就職、成人、結婚など祝い事の当事者。

◙募金の窓口 新潟市に緑と花を育てる協会(市公園緑地課内)、市国民年金課、市民課各地区事務所のほか、七つの結婚式場。

◙一口の金額 千円が目標です

◙植樹の場所 公園や小・中学校の校庭などコーナーを設け植樹します。

チビッ子広場

蒲原神社に完成

十月から建設していた蒲原神社境内のチビッ子広場が、このほど完成しました。三百平方㍍ほどの敷地内にスベリ台や小型の四連式ブランコ、グローブジャングル、砂場、シーソーなど遊具のほか黒松六本、ケヤキ五本も植えられています。

蒲原神社の境内は以前から遊び場に利用されていた所で、広場が完成すると同時に近所の子供たち十数人が集まり、ブランコに乗ったり砂遊びなどで楽しんでいました。

同広場のほか市では、各所にチビッ子広場を建設しています。桃山町と田中町(授産所跡地)の二カ所に間もなく完成し、今月下旬には平和台団地と汐見台団地のチビッ子広場が完成します。

四つの広場ともシーソー、ブランコ、グローブジャングルなどの遊具や種々の植木が植えられる予定です。

10年——1,000万円づくりの興銀

1日1円のムダもなく
あなたの財産が
グィーンと育ちます
リッキーリッキー貯蓄

5年貯蓄で最高利回り〈7.3%〉のリッキーとリッキーを組み合わせた強力複利貯蓄です。リッキーから生まれる半年ごとの利子で、リッキーをつぎつぎに買い増していく新しいシステム——ふえ方がグーンと大型になりました。

興銀の〈リッキー・リッキー貯蓄〉計算例〈税引前〉

元金	5年後の財産額
50万円 →	713,600円
100万円 →	1,429,600円
500万円 →	7,154,500円

●最高利回りですから㊝が最高に生かせます。

●このほか、ご予算に合わせて、毎月、積立てていく方法もあります。(万円単位)

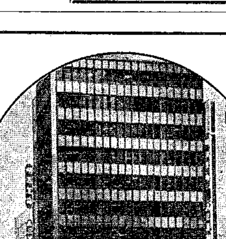
●お申し込みは、お近くの郵便局からもできます。(興銀専用の振替用紙をご請求ください)

リッキー 5年貯蓄で最高 年7.3%
ワリコー 1年貯蓄で最高 年6.213%

日本興業銀行新潟支店
新潟市西堀通六(市役所隣) TEL㉘2331㉑951

資料請求券

11月22日新築開店



開店日にはみなさま
お誘い合せてのご来店を
心からお待ちしています。
みなさまのお引立てに
感謝し新鮮なサービスで
お迎えします。

三菱銀行 新潟支店

西堀前通り(古町十字路) TEL:新潟23-5161(代)

便利な窓口明るいロビー